

お客様の仕事を、「待たせない」倉庫が代行します

～出荷に関するデータ処理をおこなう「受注代行サービス」のご紹介～

倉庫事業を行う阪南倉庫株式会社（本社：大阪府堺市 代表取締役：堀畑浩重）は、荷主企業へ提供している受注代行サービス（お客様である荷主企業の受注処理業務を自動化する仕組み）を公開しました。

本サービスは物流システムを設計・開発する当社のグループ会社「株式会社イズネット（本社：大阪府堺市 社長：堀畑浩重）」と共同開発したものです。

本サービスの特長

1. 荷主担当者様の負担軽減（以下を当社が代行します）

お届け先からのEDI受注処理

- 在庫チェック
- 納期回答
- 倉庫へ出荷指示

自社システムへの売上計上

- 発送完了データ作成
- 売上登録データ作成

お届け先への情報送信

- ASN情報の作成と送信
- 納入明細書の作成と送信

2. 倉庫の作業開始時刻を繰り上げ、運送会社様を「待たせない」（以下を当社が削減します）

倉庫に出荷依頼するまでのリードタイム

倉庫が作業を開始するまでの手待ち時間

倉庫が運送会社様に商品を渡すまでの待ち時間

3. 本サービスの改修要望にも柔軟かつ早期に対応可能（以下を当社が対応します）

システムへの機能追加（お届け先の追加など）

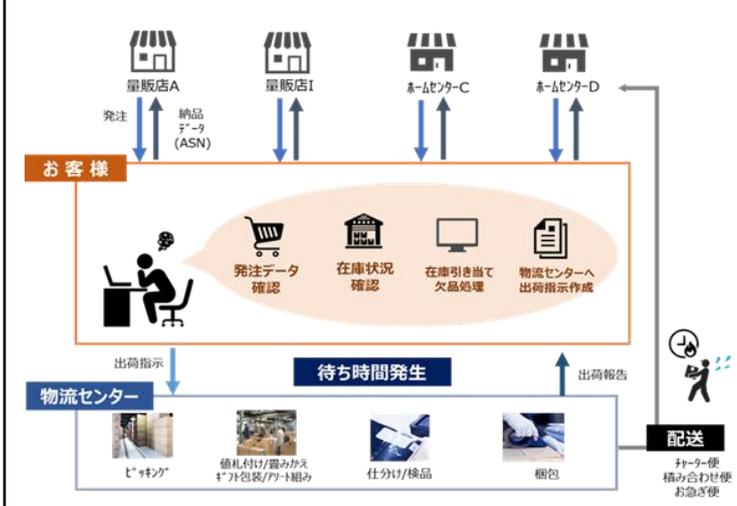
トラブル発生時の即時対応（システム担当者が倉庫に常駐）

導入後のフォローアップ

<お問い合わせ先>

サービスイメージ

【従来】

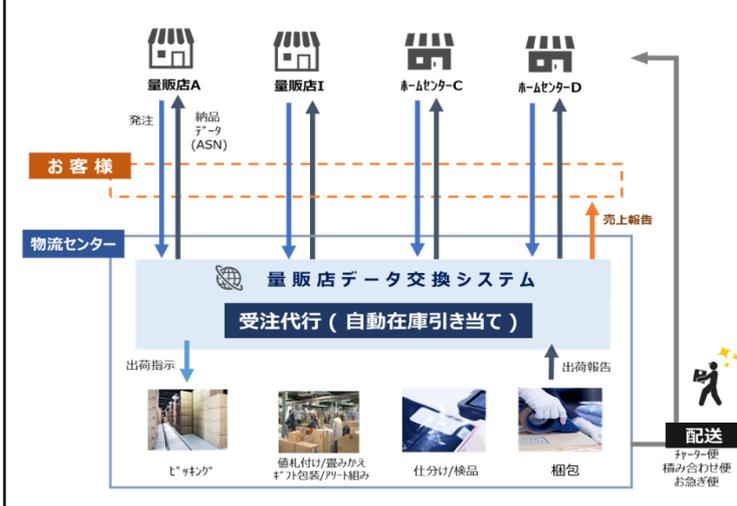


注文データをお客様が受信します。

ご担当者様は早朝に出勤して注文を確認し、在庫が足りず注文が競合した時は、個人の裁量でお届け数を振り分けていました。

その後、倉庫に出荷を依頼し、倉庫では作業が始まりますが、注文数が多いと出荷依頼が遅れる事があります。この遅れは後工程全体に影響し、運送会社への商品引き渡しが遅くなり、お届け先への到着遅延の原因になることがありました。

【サービス導入後】



注文データを倉庫が直接受け取って処理しますので、ご担当者様は早朝業務から解放され、より生産性の高い仕事に取り組みます。

また、担当者の裁量で行ってきたお届け数の振り分けは、予めルールを定めて自動化しています。

倉庫では受注処理の自動化によって作業開始時刻が早くなり、全体的に前倒しで作業することが可能になりました。これにより運送会社やお届け先を「待たせない」運営を実現しています。

現在、本サービスをご利用いただいているのは一部のお客様に限られますが、EDIを活用してBtoBメインにお取り引きされるお客様にとっては大変メリットのあるサービスだと考えています。

物流部門の簡素化・効率化をお考えのお客様がございましたら、ぜひご相談ください。

【参考】数値データ

本サービス導入による主な効果は以下の通りです。

※お客様によって効果は異なります

- ・お客様の受注処理時間：毎日2～3時間が実質0時間に削減
- ・倉庫での作業開始時刻：遅いときは10時～11時まで待機していたが、9時～開始に繰上げ
- ・運送会社の荷渡し時刻：多いときは18時を過ぎる場合もあったが、ほぼ17時半に荷渡し完了

<お問い合わせ先>

阪南倉庫株式会社 営業部

担当：泉、小島

TEL：会社 0725-23-7022 MAIL：eigy@capsohn.co.jp